

小倉地区

「2050まちづくりビジョン」の 実現に向けて

官民が将来のまちの姿を共有し、互いに連携して
まちづくりを推進し、小倉のまちが、多くのファンを獲得できる
「選ばれるまち」となるため、一緒に力を合わせていきましょう。



2050 まちづくりビジョン

本ビジョンは、
市と民間が将来に向かって
同じ方向へと進んでいくための
羅針盤となるもの
です。

北九州市建築都市局都市再生企画課
〒803-8501

北九州市小倉北区内1番1号

TEL 093-582-2502

FAX 093-561-7525

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ken-to/08100124.html>

発行 令和4年3月

北九州市印刷物登録番号 第2116029C号



小倉地区 KOKURA AREA

▶ 策定の背景

人口急減、超高齢社会を迎えるなか、持続可能な都市形成のためには、官民が連携して、効率的な都市整備や生活拠点の魅力向上を図ることが重要です。

そこで、官民が将来に向かってまちのビジョンを共有し、同じ方向に向かってまちづくりに取り組むため、地区の将来像を示す、「まちづくりビジョン」を策定しました。

▶ ビジョンの目的・役割

市にとって

市が考える将来目指すまちづくりの方向性について、あらかじめ明示する「メッセージ」となるもの

民間にとって

まちづくりへ投資を行う際、一つの重要な「判断材料」とするもの

市と民間にとって

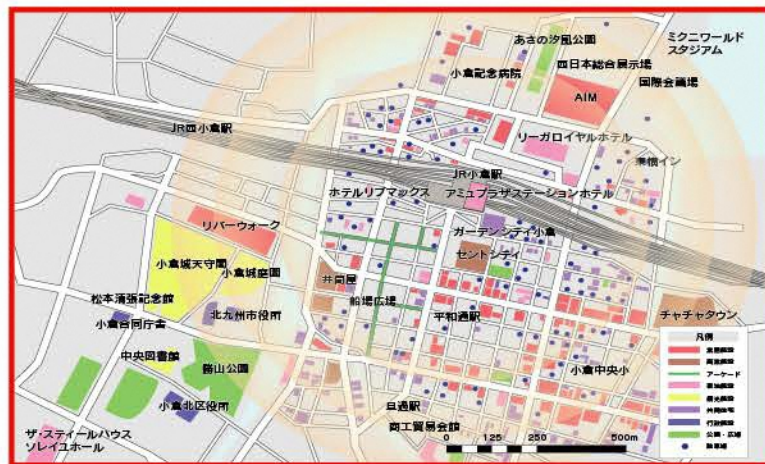
お互いにベクトルを合わせ、将来に向かって同じ方向へと歩んでいくための「羅針盤」となるもの

▶ 目標年次

一世代先の将来を見据え、2050年を目標年次としています。

▶ 対象エリア

小倉駅周辺 概ね1kmのエリア



【対象エリア】

▶ 「将来トレンド」と「地区特性」から描く2050年のまちの姿

ビジョンの描き方

STEP.1 「将来トレンド」を掴む

STEP.2 「地区特性」を把握する



【これからの社会で「当たり前」になっていく価値観】



【地区の強みと課題】

ビジョンの描き方

STEP.3

「将来トレンド」と「地区特性」から地区の「将来の姿」を描く



▶ まちづくりの方針

- 01 オフィスでも、アウトドアでも、好きな場所、好きな時間に快適に働ける環境
- 02 くつろげる、リフレッシュできる、リセットできる、自分の時間を過ごせる場
- 03 車優先からヒト優先の道路空間へ
- 04 ウォークラブルな、歩いて楽しいストリート
- 05 稼げる、表現できる、交流できるステージ、賑わいと出会いの場
- 06 シンボリックな空間

